

2020年4月



OITA UNIVERSITY

# 大学院福祉健康科学研究科 開設

【修士課程・1専攻3コース】

## 【研究科の概要】

福祉健康科学研究科福祉健康科学専攻（修士課程）は、医療・福祉・心理の3領域の結節を進めるとともに、「より高度な支援の実践力」と「科学的・論理的思考に基づいた研究力」を身につけ、**地域共生社会の実現を担うことのできるパイオニア**を養成します。

### 健康医科学コース

- 医科学や理学療法学等の自らの専門性を論理的に立証し、健康医科学の視点から「地域共生社会」の構築を牽引することができる臨床・行政のリーダーや教育者、研究者を養成します。
- 福祉健康科学部理学療法コースの取組に立脚しつつ、これまでの医科学研究科の実績を引き継ぎ、より高度な教育研究を行います。

### 福祉社会科学コース

- 福祉社会の構築に向けた制度・政策の立案、また相談支援や臨床福祉における実践活動の専門性を論理的に立証し、福祉社会科学の視点から「地域共生社会」の構築を牽引することができるリーダーや、専門的な教育研究に従事する人材を養成します。
- 福祉健康科学部社会福祉実践コースの取組に立脚しつつ、これまでの福祉社会科学研究科の実績を引き継ぎ、より高度な教育研究を行います。

### 臨床心理学コース

- 心の健康や心理学的支援に関する高度な専門性を有し、心理学の視点から「地域共生社会」の構築を牽引することができる心理専門職を養成します。
- 福祉健康科学部心理学コースの取組に立脚しつつ、これまでの教育学研究科臨床心理学コースの実績を引き継ぎ、より高度な教育研究を行います。
- **公認心理師・臨床心理士の受験資格の取得が可能です**（臨床心理士は2020年度に第一種指定校承認の見込）。

# 【教育課程の概要】

健康医科学コース

福祉社会科学コース

臨床心理学コース

「実践力の養成」

## 基礎科目

3コース合同で「福祉健康科学」や「地域共生社会」の概念、及び医療・福祉・心理の各領域における「地域共生社会」の実現について考えを深める。  
「福祉健康科学特論Ⅰ・Ⅱ」等

## 発展科目

医療・福祉・心理の各領域に関してより詳しい内容を学ぶ科目を置く。医療・福祉・心理の各領域における支援実践と研究に関するより詳細かつ高度な知識・技術・論理的思考力等を身につける

医療関連科目群

福祉関連科目群

心理関連科目群

「研究力の養成」

## 研究展開科目：福祉健康科学特別演習Ⅰ・Ⅱ

3コース合同で研究テーマの探索やディスカッション等を進める

## 研究展開科目：福祉健康科学特別研究Ⅰ・Ⅱ

所属するコースのゼミを中心に行うが、研究テーマに応じて他コースの教員を副指導教員とすることで、領域横断的な研究を進めることができる

健康医科学コース  
ゼミ

福祉社会科学コース  
ゼミ

臨床心理学コース  
ゼミ

修士（健康医科学）

修士（福祉社会科学）

修士（心理学）

## 【教育課程の特徴】

- 「地域共生社会」の実現に貢献できる人材を養成します。
- 支援実践力と研究力の両方を高度化します。
- 所属するコースの専門的内容を深く学ぶことに加え、3コース合同の科目では、「地域共生社会」の基礎知識や、他領域との関係づけによる総合的な支援を学びます。
- 医療・福祉・心理に橋渡しした領域横断的な研究が可能です。
- 社会人学生が学びやすいように、夜間開講科目を設定します（健康医科学コース、福祉社会科学コース）。



### 「地域共生社会」とは(本学の定義)

多様な問題・困りを抱えるすべての人が、問題・困りの性質や年齢・世代にかかわらず、医療・福祉・心理の結節に基づく専門的な支援を受けるとともに、そうした問題・困りを抱える人を含めたすべての人が地域社会の中で互いにつながり、存在価値を認めあうコミュニティをつくり出していく社会

## 【担当教員一覧】

### ● 健康医科学コース

担当教員	担当科目	専門領域
教授 朝井 政治	地域医療健康増進科学特論 高齢者疾患特論 臨床実践演習	内部障害系理学療法領域、特に呼吸器疾患を有する症例の理学療法の効果検証
教授 穴井 博文	医療工学特論	臨床医工学領域
教授 石崎 敏理	病態医科学特論	薬理学領域
教授 伊東 弘樹	病態医科学特論	薬物動態領域
教授 猪股 雅史	医療工学特論	消化器外科・小児外科学領域
教授 井原 健二	病態治療学特論	小児科学領域
教授 今井 浩光	病態医科学特論	医療倫理学領域
教授 上村 尚人	病態医科学特論	臨床薬理学領域
教授 小野 克重	病態医科学特論	病態生理学領域
教授 片岡 晶志	福祉健康科学特論 I 高齢者疾患特論 病態治療学特論 運動器系機能病態解析学特論	運動器領域、特に骨リモデリング

担当教員			担当科目	専門領域
教授	河上	敬介	福祉健康科学特論Ⅱ 運動器系機能病態解析学特論	基礎理学療法学領域、特に病態を持つ筋への理学療法効果とそのメカニズム
教授	河野	憲司	病態治療学特論	歯科口腔外科学領域
教授	北野	敬明	病態治療学特論	麻酔科学領域
教授	久保田	敏昭	病態治療学特論	眼科学領域
教授	兒玉	雅明	高齢者疾患特論 病態医科学特論 病態治療学特論 地域医療健康増進科学特論	内科学領域、特に消化器内科学、消化器疾患病理
教授	小林	隆志	病態医科学特論	微生物学免疫学領域
教授	斉藤	功	公衆衛生学特論	公衆衛生・疫学領域
教授	重光	修	病態治療学特論	救急医学領域
教授	柴田	洋孝	病態治療学特論	内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学領域
教授	白石	憲男	地域医療健康増進科学特論	総合外科・地域連携学領域
教授	杉尾	賢二	病態治療学特論	呼吸器・乳腺外科学領域
教授	鈴木	正志	病態治療学特論	耳鼻咽喉科学領域
教授	駄阿	勉	病態医科学特論	診断病理学領域
教授	高橋	尚彦	病態医科学特論	循環器内科・臨床検査診断学領域
教授	谷川	雅人	運動器系機能病態解析学特論	生物物理学領域
教授	寺尾	岳	神経系機能病態解析学特論	精神神経医学領域
教授	徳丸	治	健康医科学特論	生理学領域、特に酸化ストレスの病態と抗酸化
教授	波多野	豊	医療工学特論	皮膚科学領域
教授	花田	俊勝	健康医科学特論	細胞生物学領域
教授	花田	礼子	神経系機能病態解析学特論	神経生理学領域
教授	濱田	文彦	健康医科学特論	生体構造医学領域
教授	平松	和史	病態治療学特論	医療安全管理医学領域
教授	藤木	稔	神経系機能病態解析学特論	脳神経外科学領域
教授	松浦	恵子	病態医科学特論	人間生命医科学領域
教授	三股	浩光	病態治療学特論	腎泌尿器外科学領域
教授	宮崎	英士	地域医療健康増進科学特論	総合診療・総合内科学領域
教授	宮本	伸二	医療工学特論	心臓血管外科学領域

担当教員		主な担当科目	専門領域
教授	村上 和成	病態治療学特論	消化器内科学領域
教授	山岡 吉生	公衆衛生学特論	環境・予防医学領域
准教授	阿南 雅也	運動器系機能病態解析学特論 臨床実践演習	運動器理学療法学領域、特に身体運動のバイオメカニクス
准教授	伊波 英克	病態医科学特論	微生物学領域
准教授	加来 信広	病態治療学特論 臨床実践演習	整形外科学領域
准教授	河野 康志	病態治療学特論	産科婦人科学領域
准教授	下田 恵	病態医科学特論	医化学領域
准教授	紀 瑞成	健康医科学特論	組織細胞化学領域、特にリンパ学
准教授	泥谷 直樹	病態医科学特論	分子病理学領域
准教授	廣中 秀一	病態医科学特論	腫瘍・血液内科学領域
准教授	松尾 哲孝	健康医科学特論	マトリックス医学領域
准教授	松本 俊郎	医療工学特論	放射線医学領域
講師	菅田 陽怜	神経系機能病態解析学特論 臨床実践演習	基礎理学療法学領域、特に神経科学を基盤とした理学療法の効果検証と開発

## ●福祉社会科学コース

担当教員		主な担当科目	専門領域
教授	相澤 仁	福祉健康科学特論Ⅰ 児童・家庭福祉特論	社会的養護、児童・家庭福祉領域
教授	上白木 悦子	福祉健康科学特論Ⅰ 福祉社会科学課題演習 医療福祉特論	保健医療や医療福祉におけるソーシャルワークの領域
准教授	川村 岳人	福祉健康科学特論Ⅰ 福祉健康科学特論Ⅱ 地域福祉特論	地域福祉、社会的孤立への介入
准教授	廣野 俊輔	社会福祉原理論 障害者福祉特論	障害者福祉
准教授	松本 由美	社会保障政策特論	社会保障
准教授	三好 禎之	福祉社会科学課題演習 生活困窮者支援特論	生活保障、生活構造領域

## ● 臨床心理学コース

担当教員		主な担当科目	専門領域
教授	武内 珠美	臨床心理学研究法特論 学校臨床心理学特論（教育分野に関する理論と支援の展開） 臨床心理学特論 I 臨床心理展開実習（心理実践実習 A） 臨床心理応用実習 A（心理実践実習 B） 臨床心理応用実習 B（心理実践実習 C） 臨床心理実習 A（心理実践実習 D） 臨床心理実習 B 保護者支援特論	臨床心理学、特に母子臨床及び学校臨床領域
教授	渡辺 亘	福祉健康科学特論 II 臨床心理学研究法特論 臨床心理学特論 I 臨床心理面接特論 I（心理支援に関する理論と実践） 臨床心理面接特論 II 臨床心理展開実習（心理実践実習 A） 臨床心理応用実習 A（心理実践実習 B） 臨床心理応用実習 B（心理実践実習 C） 臨床心理実習 A（心理実践実習 D） 臨床心理実習 B	臨床心理学、特に心理療法領域
准教授	飯田 法子	福祉健康科学特論 II 家族・コミュニティ心理学特論（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践） 福祉心理学特論（福祉分野に関する理論と支援の展開） 臨床心理学特論 II 臨床心理展開実習（心理実践実習 A） 臨床心理応用実習 A（心理実践実習 B） 臨床心理応用実習 B（心理実践実習 C） 臨床心理実習 A（心理実践実習 D） 臨床心理実習 B	臨床心理学、福祉臨床、子育て支援領域
准教授	河野 伸子	臨床発達心理学特論 障害児・者心理学特論 臨床心理学特論 II 臨床心理基礎実習 臨床心理展開実習（心理実践実習 A） 臨床心理応用実習 A（心理実践実習 B） 臨床心理応用実習 B（心理実践実習 C） 臨床心理実習 A（心理実践実習 D） 臨床心理実習 B 保護者支援特論	臨床心理学、特に発達臨床及び心理療法領域
准教授	中里 直樹	心理学研究法特論	社会心理学、特に心理的ウェルビーイング領域

担当教員		主な担当科目	専門領域
准教授	溝口 剛	臨床心理学研究法特論 臨床心理学特論 I 臨床心理査定演習 I (心理アセスメントに関する理論と実践) 臨床心理査定演習 II 臨床心理展開実習 (心理実践実習 A) 臨床心理応用実習 A (心理実践実習 B) 臨床心理応用実習 B (心理実践実習 C) 臨床心理実習 A (心理実践実習 D) 臨床心理実習 B	臨床心理学、特に青年期の心理臨床及び学生相談領域
准教授	村上 裕樹	神経生理心理学特論 心理学研究法特論	実験心理学、情動、神経生理心理学領域
講師	池永 恵美	障害児・者心理学特論 臨床心理学特論 II 臨床心理基礎実習 臨床心理展開実習 (心理実践実習 A) 臨床心理応用実習 A (心理実践実習 B) 臨床心理応用実習 B (心理実践実習 C) 臨床心理実習 A (心理実践実習 D) 臨床心理実習 B 臨床動作法特論	臨床心理学、特に障害児者心理及び臨床動作法領域
講師	岩野 卓	産業・労働心理学特論 (産業・労働分野に関する理論と支援の展開) 臨床心理面接特論 I (心理支援に関する理論と実践) 臨床心理応用実習 A (心理実践実習 B) 臨床心理応用実習 B (心理実践実習 C)	臨床心理学、特に認知行動療法及び産業臨床領域

※ 職位についてはR2.4.1予定

## 【入試の概要】

募集人員 20名

入学者選抜試験の日程

第一次募集：2019年11月30日(土)

第二次募集：2020年 3月14日(土)

- 選抜方法、出願方法などの詳細は募集要項をご確認ください（募集要項は本学ホームページからダウンロードできます）。
- 二次募集を行う場合は、本学ホームページでお知らせします。

### 健康医科学コース

- 募集人員（目安）：5名
- 一般選抜と社会人選抜を行います

### 福祉社会科学コース

- 募集人員（目安）：5名
- 一般選抜と社会人選抜を行います

### 臨床心理学コース

- 募集人員（目安）：10名
- 一般選抜を行います（社会人選抜は実施しません）

## 福祉健康科学研究科説明会

日時：2019年9月29日（日）午後1時

場所：大分大学福祉健康科学部（旦野原キャンパス）

- 志願を予定している方はできる限りご参加ください。
- 詳細は大学ホームページでお知らせします。

### 【問い合わせ先】

大分大学福祉健康科学部総務係

電話（097）554-7502

メール fukusisomu@oita-u.ac.jp